

お盆休みにおける帰省等のあり方についてのお願い

これから帰省シーズンを迎えますが、国の感染症対策分科会より、帰省等のあり方について提言がありました。

お盆休みに帰省した場合、高齢者と接する機会や複数人での飲食・飲酒が多くなることが考えられます。全国的に新型コロナウイルス感染が広がっている現状では下記のことにご注意のうえ、慎重な行動をお願いします。

- ・発熱等の症状がある場合は、帰省は控える。
- ・帰省する場合には、「基本的感染防止策(手指消毒・マスク着用・十分な換気など)」の徹底や三密を極力避ける。
- ・大人数の会食など感染リスクが高い状況は避ける。

◎そうした対応が難しいと判断される場合には、感染が収まるまで当分の間、オンライン帰省を含め、慎重な対応をお願いします。